

4 国際バカロレアの教育プログラムについて、ご理解いただけましたか

●わかった

- ・このような考え方で授業を受けたことのない日本人が理解し、自分の意見を持ってディスカッションしていけることは、大切なことだと思う。ただ、教師の導きも非常に大切になっていくのではないかと。保護者も今までの考えを変えていく必要があり、難しいと感じた。
- ・「話し合う」「意見を出し合う」といったことが苦手で、「見ているだけ」が多い子なので、戸惑う部分が多いだろうけど、この教育を体験したり、繰り返すことで少しでも自分を出すことができれば、これからの人生において大変重要なスキルを身につけることになるだろうから、是非、受けさせたいと思いました。
- ・他者の考えを理解し、受け入れることのできる人を育てるという考えに共感しました。
- ・模擬授業等の探究することはわかりましたが、結果まで出来なかったのは、中途半端な印象で残念でした。でも、他にはない教育で、体験セミナーに参加することで詳しくわかりました。子供にとって、話が長かったかなと思います。
- ・「探究する学習」に感動しました。子供にもバカロレア教育をさせたいと思いました。
- ・最初は、全くわからなかったが、子供もすぐわかってきた。
- ・答えを書きだすことが重要ではなく、その過程が大切ということに大きく共感できた。これが授業に生かされれば、普通の教育ではなく、もっと共有につながると思った。
- ・ぜひ、子供には国際的な視野を広げていってほしいと感じました。今日の学習で、探究することを学んだので、もっとバカロレアの教育を経験させたいと思いました。
- ・今までは正解を出す、知識を入れるということが重要視されていましたが、自分もしていました。しかし経験すること、間違ふこと、考えることから学ぶことも多いと思います。他者の意見ではなく、自身の意見を持ちつつ、相手を尊重できるようになれるのではないかと思います。
- ・自分で考え、悩み、意見を発表するなどの自由な教育。
- ・子供には、もう少しわかりやすいほうが良かったのではと思いました。
- ・個々を尊重した内容のプログラムであり、大変興味を持ちました。
- ・自分の意見を出しつつ他人の意見も取り入れるというところに共感した。
- ・手間ひまをかけて準備する必要がある国際バカロレアの教育プログラムに、子供の時間割の中にどうやってこれまでの普通の教科の授業を組み込んでいくのかを知りたいと思いました。
- ・中高一貫校なので、中学校のMYPはよく理解できましたが、高校のIBと探究コースがどのように将来の道につながっていくのかを知りたいと思いました。特に探究コースとはどういうことなのか？パンフレットに言葉しか説明されていないので、何をするのかわかりません。中学入学→高校→大学入試と、どうつなげていくのかを知りたいと思いました。
- ・グローバルな視野を持った子供たちが育つことを期待します。
- ・人材育成を目的とした教育の仕方、方法を体験できたと思う。
- ・入学までに英語を学習しておかなければ授業についていけないのか気になります。受験のレベルが知りたいです。

●どちらかといえばわかった

- ・小さい時から考え方を柔軟にすることが大切で、今まで親の意見や気持ちを押しつけてきたかと思うと反省しています。
- ・わかりやすく良かったです。
- ・テーマが、もう少し子供が受け入れやすいものが良かった。説明も大人を対象としているところが多く、子供が魅力的に感じるためには、少し伝わりづらかったのではないかと思います。主体を子供においたほうが良い。
- ・教育プログラムについては理解できたが、学校生活、塾、クラブ活動等のイメージが欲しかった。パワーポイントのスクリーンの内容が見えにくく、わからなかったため、資料を配付してもらえたら聞きやすかったと思う。
- ・子供にとっては難しい話が多かったと思います。
- ・言おうとしていることは何となくわかったが、実際にそれがちゃんと授業やプログラムに反映するのがまだ想像できない。
- ・色々な個性を持った人で社会は構成されているので、IB教育を受けられることは、選択肢が増えることになるので良いと思いました。
- ・わからないところもありましたが、楽しい授業でした。
- ・もっと早くこの教育を受けたかった。(導入してほしい)
- ・理科の授業だけでなく、他の教科での授業方法(例えば算数や国語)について知りたい。コマを作ってグループで討議した結果について、次のプロセスが知りたかった。実際に国際バカロレアを導入している学校の皆さんの様子や意見を聞いてみたい。

4 国際バカロレアの教育プログラムについて、ご理解いただけましたか

- ・理想的ではあるが、短期で準備が整うか不安が残る。
- ・目指すことはわかったが、指導される先生方がどこまでできるか。知識を身に付けることのバランス(時間的)がきちんとされるのか不安に思うことがあります。
- ・受け身ではなく関心を持ち、自分から探究をしていくという姿勢は素晴らしいと思う。普段から色々なものに興味を持って考えるクセをつけると世界が変わるのか？
- ・このプログラムが本当に成功すれば、素晴らしいと思います。教師の質と共に人間性が問われるだろうなあと感じました。いかに子供と共に歩むか、学ぼうとするのが大切だと感じました。
- ・小学校からのプログラムが高知にあればいいのと思った。中学、高校だと他者の目を気にして活発に意見を出しにくくなる傾向があると思う。無邪気に自分の意見を述べられる小学校低学年から、このようなプログラムがあれば大成功しそうだ。中学校からでは自意識の壁を壊すのに成功するかどうかが鍵のような気がする。
- ・体験したことのない課題や学習の方法でしたが、子供たちの姿を見たり、保護者自身も取り組んでみることで、理解が深まったように思います。
- ・わかったけど、今までの教育と違っているので、わかったようなわかりきっていないような・・・状態です。
- ・子供主体のプログラムに共感を持ちました。
- ・最初のイメージは難しいと思いましたが。体験することにより、いい教育だと感じました。
- ・教育方法、指導方法と一緒に説明され、少しわかりにくかったが、興味がわきました。
- ・コミュニティスクールに近いのかなと思いました。IBの先生に対する理解が重要だと思いました。
- ・国際的に、積極的に活動するイメージが強かったんですが、「人が持つ違いを違いとして認識して自分と異なる考えの人々にもそれぞれの正しさがあり得るということを知ることでできる人として・・・」というところに共感しました。
- ・とても興味深い内容でした。授業の流れ方が全く違うのが新鮮でした。
- ・受け身ではなく、主体となって学べるというところがとても良いと思います。
- ・県によってプログラムが違うとのことだったが、統一することはあるのでしょうか？教員、保護者も学ばなければいけないんだと思いました。セミナーには極力参加したいです。参加日を多くとってもらいたいです。
- ・進路についての説明が欲しいです。
- ・自分の意見を言うことに慣れていないので、オロオロしていました。何度かやっていくうちに変わると思いますが、正しい答えを言わないといけなそうらしく、勇気がいるようです。

●どちらかといえばわからなかった

- ・カメダさんの授業については理解できたが、高知県としてどのようにこの学校の精神を考えているのか見えにくい。これからの大学受験がバカロレアのやり方を重視すると言われるが、実際に受験期に入った時にこの学校で学んだことが生かせるのか、少し疑問。結局、大学受験期には今まで通りのやり方になってしまうのでは？
- ・結局、実習や演習を取り入れる、英語で教えるということの他に、具体的にどのような特徴があるのか不明に感じた。
- ・探究型学習を取り入れられているのはわかったが、全体像についてわからないままだった。
- ・方向性については、漠然とイメージはできたが、中学3年間その後の高校3年間の学校プログラムはよくわからなかった。具体的に学校生活をイメージできない。

●わからなかった

- ・なし